

祝 創立70周年  
令和2年度3月号



# 咲かせよう大正の花

## つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



### 夢を託して

園長 北村 恵

先日の朝、門に立っているときに、ある年長児が「今日は寒いね～昨日は暖かかったのに」と言いました。そこで、しばしその子と、「お寒うございます」という昔のあいさつや、「三寒四温」という言葉の話をしました。こんな話ができるのも年長の3学期ならではです。今年はずいぶん早くに暖かい日が来たり、急激に寒くなったりしています。体調を整えるのもなかなか大変ですが、修了まで残りの日々を元気に幼稚園に通って来てくれることを願っています。

さて、2月13日に創立70周年記念のソメイヨシノの植樹を、教職員と子供たちで行いました。本来はファミリーデーを予定していたので、記念のコンサート鑑賞やタイムカプセル封入式も親子一緒に行うはずでした。緊急事態宣言が延長されたことにより、内容の変更を余儀なくされましたが、植樹だけは予定通りに行うことができました。

この、ソメイヨシノの木は PTA 顧問の今井昇さまのご親戚でもあり、大正幼稚園の卒園生で、造園業を営まれている、庭野幸隆様(昭和33年度修了児)、庭野昭次様(昭和37年度修了児)のご兄弟が、11日に園におこしくださり、寄贈してくださいました。また、桜を植えるため、ツバキを移動し、子供たちが植樹をするための下準備を行ってくださいました。正門に向かって右手には、毎年きれいな花を咲かせてくれる山桜が植えられています。門を挟んで左側に、今回ソメイヨシノを植えました。2本の桜は咲く時期が違うので長く楽しめるようになりそうです。13日は、うさぎ組から順番に大きなあれと願いを込めて、少しずつ木の周りに土をかけ、最後にぞう組が踏み固めて水をたっぷりかけました。小さなつぼみがいくつもついているので、きっと今年も可愛い花を咲かせてくれることと思います。

20年後に開けることを楽しみにタイムカプセルに入れる絵も描き始めています。保護者の皆様からの手紙はどれも、お子さんへの愛情にあふれ、夢や希望がたくさん詰まっています。ぞう組のみんなが描いた将来の夢はかなっているのでしょうか。大人になって、どんな思いでおうちの方からの手紙を受け取るのでしょうか。本当に楽しみです。その頃にはきっと、ソメイヨシノも大きな木になっていることでしょう。何もかもが例年とは違ってしまった令和2年度でしたが、20年後にはそんなこともあったと、懐かしい思い出話になっていると信じています。未来に夢を託して、創立70周年の年度終わりを迎えたいと思います。

今年度も、地域の皆様、保護者の皆様には、園の教育保育にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。皆様に支えられて心強い思いで、70周年の1年間を過ごすことができました。3月の修了式、4月の入園式共にご来賓の方はお呼びしないことが決定しておりますが、いつかまた、皆様に元気な子供たちの姿を見ていただける機会も来ることと思います。今後とも、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。